

お買い上げいただいたウェーダーにはカギ裂きや穴を補修するためのリペアキットを同梱しています。以下の手順で、簡単に修理いただけます。



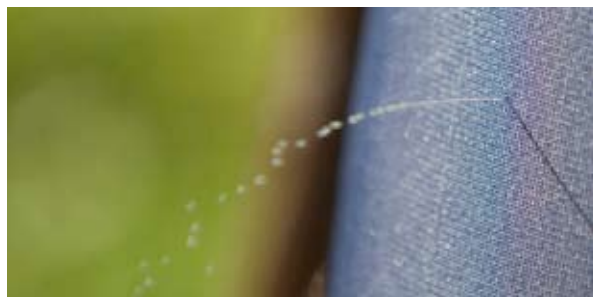
### 用意するもの

- Seam Grip® 接着剤（同梱）
- プラスチックフィルム（同梱）
- 接着テープ（同梱）
- カギ裂きや穴に印をつける油性ペン（未同梱）
- 接着剤を塗る小型のハケまたはへら（未同梱）

推奨した製品の使用方法をお読みにになり、必ずその指示に従ってください。マスクと手袋の使用をお勧めします。

### カギ裂きや穴に印を付ける

以下の方法で、簡単に穴の位置を特定することができます。（注：穴やカギ裂きが大きい場合は「修理の前に」に進んでください）。



1. ウェーダーを完全に乾かしてから裏返してください。
2. 踏み台や椅子を使って、ウェーダーの脚部にホースで水を入れます。片脚ずつ入れるのをお勧めします。水の重さでウェーダーが滑り落ちないように手で上部をしっかりと持ちます。こうすることで水漏れ箇所や湿った部分を特定することができます。
3. 水漏れ箇所に油性のペンで印をつけてください。

### 修理の前に



1. ウェーダー内側面（青色の生地）の印をつけた修理箇所と周辺の汚れを落とします（イソプロピルアルコールがクリーナーの代わりとして使用できます。アルコールやクリーナーがない場合は修理箇所に泥が付いていなければ問題ありません）。
2. ウェーダーは濡れた状態でも乾いた状態でもかまいません。

## 接着剤を塗る



1. Seam Grip® をウェーダー内側面（青色の生地）に塗ります。実際に塗る前に、まず以下の手順をお読みください。
2. 裏返したウェーダーに汚れがないことを確認してください。
3. 穴が大きい場合は、Seam Grip が穴からにじみ出て外側面に貼り付かないように、同梱のプラスチックフィルムをウェーダー外側面（ベージュ色の生地）に当ててテープで仮止めしてください。
4. 穴が小さい場合は3の手順は必要ありません。
5. ウェーダーを硬くて平らな場所に置きます。小型の硬いハケかへらを使って接着剤を塗ります。指では塗らないでください。
6. ウェーダー内側面の印をつけた箇所とその周辺（約 1.3cm 程度）に Seam Grip® を約 2 mm の厚さで薄く塗ります。
7. 接着剤が手や衣類に付かないよう、その上にプラスチックフィルムを乗せてください。

## 乾燥

1. 修理面が乾くまで平らな場所に置いたままにしてください。
2. 12 時間以上乾燥させてください。湿度の高い場所ではより長い乾燥時間が必要です。
3. 12 時間後プラスチックフィルムを剥がします。接着剤が完全に乾いていれば完了です。

## 接着剤の保管

1. キャップやチューブの先端についた接着剤をきれいに拭ってください。ゆっくりとチューブを押し空気を抜き、真空状態にしてからしっかりとキャップを締めてください。
2. 乾燥した涼しい場所で保管してください。



HAPPY FISHING!

Photo: Bill Klyn